2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月６日

上 場 会 社 名	株式会社セブン銀行	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	8410	URL	https://www.sevenbank.co.jp/
代　　表　　者	（役職名）代表取締役社長	（氏名）松橋　正明	
問合せ先責任者	（役職名）常務執行役員	（氏名）清水　健	(TEL) 03-3211-3041
半期報告書提出予定日	2026年11月13日	配当支払開始予定日	2026年12月１日

特定取引勘定設置の有無　　無

決算補足説明資料作成の有無　　：　有

決算説明会開催の有無　　：　有　（ アナリスト、機関投資家向け ）

（表示単位未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績

（%表示は、対前年中間期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	115,027	6.9	21,050	42.0	13,317	33.6
2026年３月期中間期	107,552	1.1	14,814	△11.5	9,966	△8.9

（注）包括利益　2027年３月期中間期　12,748百万円（　58.3%）　2026年３月期中間期　8,049百万円（△36.7%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	11.40	―
2026年３月期中間期	9.35	―

（注）「潜在株式調整後１株当たり中間純利益」については、潜在株式は存在するものの希薄化効果を有しないため、記載しておりません。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	1,546,154	292,070	18.5
2026年３月期	1,545,743	286,265	18.1

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　286,381百万円　2026年３月期　280,491百万円

（注）「自己資本比率」は、（期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分）を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	5.50	―	5.50	11.00
2027年３月期	―	5.50			
2027年３月期(予想)			―	5.50	11.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通　期	238,500	8.3	38,000	25.9	23,000	70.6	19.70

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　　：　無

新規　－社（社名）－　　、除外　－社（社名）－

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　有

④　修正再表示　　：　無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	1,179,308,000株	2026年３月期	1,179,308,000株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	12,773,874株	2026年３月期	11,323,221株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	1,167,622,003株	2026年３月期中間期	1,065,016,587株

（注）当社は、役員報酬ＢＩＰ信託及び株式付与ＥＳＯＰ信託を導入しており、当該信託が保有する当社株式を、期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数に含めております。

(個別業績の概要)

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の個別業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）個別経営成績　　（%表示は、対前年中間期増減率）

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	75,198	6.0	18,456	32.0	12,711	32.2
2026年３月期中間期	70,935	2.8	13,979	△18.3	9,609	△18.1

	１株当たり中間純利益
	円 銭
2027年３月期中間期	10.88
2026年３月期中間期	9.02

（２）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	1,415,772	265,088	18.7
2026年３月期	1,404,742	259,728	18.4

(参考) 自己資本　2027年３月期中間期　265,088百万円　　2026年３月期　259,728百万円

（注）「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

２．2027年３月期の個別業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	経常収益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通　期	152,000	6.3	33,500	25.4	22,500	24.8	19.27

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

目　次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 4
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 4

２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 5
（１）中間連結貸借対照表 …… 5
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
（３）中間連結株主資本等変動計算書 …… 8
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 ……10
（継続企業の前提に関する注記） ……10
（会計上の見積りの変更） ……10
（セグメント情報等の注記） ……11

３．中間財務諸表 ……13
（１）中間貸借対照表 ……13
（２）中間損益計算書 ……14
（３）中間株主資本等変動計算書 ……15

※　当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。
説明会の模様は、開催後当社WEBサイトで掲載する予定です。

2026年11月９日（月）　　アナリスト・機関投資家向け決算説明会

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善により、緩やかな回復基調が続きました。一方、中東情勢や自然災害の影響、金融資本市場の変動の影響など、先行き不透明な状況も続いています。

このような環境の中、当中間連結会計期間の当社連結業績は、経常収益115,027百万円、経常利益21,050百万円、親会社株主に帰属する中間純利益13,317百万円となりました。

また、セブン銀行単体では、経常収益75,198百万円、経常利益18,456百万円、中間純利益12,711百万円となりました。

なお、当社は、当中間連結会計期間より、国内ＡＴＭ事業における有形固定資産のうち、ＡＴＭの耐用年数を５年から７年に変更しております。

（経営成績） （単位：百万円）

	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	前年同期間比
経常収益	107,552	115,027	6.9%増
経常利益	14,814	21,050	42.0%増
親会社株主に帰属する中間純利益	9,966	13,317	33.6%増

セグメント別の概況は、以下のとおりであります。

①国内事業（銀行業その他）セグメント

当中間連結会計期間は、預貯金金融機関の取引件数や、各種キャッシュレス決済の現金チャージ取引件数が堅調に増加したことにより、ＡＴＭ総利用件数は前年同期を上回る水準で推移いたしました。

2026年９月末現在のＡＴＭ設置台数は28,730台（2025年９月末比1.7%増）、当中間連結会計期間のＡＴＭ１日１台当たり平均利用件数は110.1件（前年同期間比0.8%増）、ＡＴＭ総利用件数は575百万件（同2.6%増）となりました。なお、2026年９月末現在の提携金融機関等は703先（注）となりました。

また、2026年６月からはファミリーマート店舗へのＡＴＭ設置を開始いたしました。

ＡＴＭの設置を通じて、お客さまがより便利にサービスを利用できる環境の整備を推進するとともに、自治体・金融機関などの各種手続きをＡＴＭで受け付けるサービス「＋Connect（プラスコネクト）」の提供など、社会インフラとしてのＡＴＭの価値向上を着実に進めております。

今後も物価上昇や金利・為替相場の変動、キャッシュレス化の進展等により、依然として先行き不透明な事業環境が予想されますが、ＡＴＭの社会的価値を現金プラットフォームからサービスプラットフォームへと進化させ、「誰一人取り残されないデジタル社会」の実現に貢献すべく、ＡＴＭプラットフォーム戦略を引続き推進してまいります。

（注）ＪＡバンク及びＪＦマリンバンクについては、業態としてそれぞれ１つとしております。

	2026年３月期		2027年３月期	
	中間連結会計期間	通期	中間連結会計期間	通期（予想）
■ＡＴＭ設置台数	28,236台	28,536台	28,730台	29,404台
■ＡＴＭ１日１台当たり平均利用件数	109.2件	109.2件	110.1件	108.3件
■ＡＴＭ総利用件数	560百万件	1,122百万件	575百万件	1,139百万件

2026年９月末現在、個人のお客さまの預金口座数は3,471千口座（2025年９月末比0.7％増）、個人向け預金残高は6,531億円（同5.2％増）、個人向けローンサービスの残高は853億円（同21.1％増）となりました。

また、「セブン銀行後払いサービス」の当中間連結会計期間における取扱高は565億円（前中間連結会計期間比14.2％増）となりました。

	2026年３月期		2027年３月期	
	中間 連結会計期間	通期	中間 連結会計期間	通期 （予想）
■個人口座数	3,443千口座	3,500千口座	3,471千口座	3,500千口座
■個人向け預金残高	6,207億円	6,524億円	6,531億円	6,800億円
うち普通預金残高	4,924億円	4,993億円	4,894億円	―
うち定期預金残高	1,283億円	1,530億円	1,636億円	―
■個人向けローン残高	703億円	792億円	853億円	900億円

これらの結果、当中間連結会計期間の国内事業（銀行業その他）セグメントにおける経常収益は77,482百万円、経常利益は18,956百万円となりました。

②クレジットカード・電子マネー事業セグメント

当社連結子会社の株式会社セブン・カードサービスは、クレジットカード事業・電子マネー事業を運営しております。

2026年９月末時点でのクレジットカード会員数は302万人（2025年９月末比1.8％減）、金融商品残高は438億円（同3.3％減）、当中間連結会計期間のクレジットカードショッピング取扱高は3,682億円（前中間連結会計期間比3.9％減）となりました。

なお、2026年８月に、従来のクレジットカード（セブンカード／セブンカード・プラス）を「nanacoクレジットカード」にリニューアルいたしました。新しいクレジットカードを軸に、ファイナンスの拡大を推進してまいります。

また、2026年９月末時点での電子マネー「nanaco」会員数は8,527万人（2025年９月末比1.4％増）、当中間連結会計期間の電子マネー取扱高は6,794億円（前中間連結会計期間比9.9％減）となりました。

これらの結果、当中間連結会計期間のクレジットカード・電子マネー事業セグメントにおける経常収益は13,112百万円、経常損失は734百万円となりました。

③海外事業セグメント

米国における当社連結子会社のFCTI, Inc.は、米国のセブン‐イレブン店舗等にＡＴＭを設置しており、2026年６月末時点のＡＴＭ設置台数は11,651台（2025年６月末比35.4％増）となりました。

インドネシアにおける当社連結子会社のPT. ABADI TAMBAH MULIA INTERNASIONALは、インドネシア現地のコンビニチェーン店舗等にＡＴＭを設置しており、2026年６月末時点のＡＴＭ設置台数は9,100台（2025年６月末比1.8％増）となりました。

フィリピンにおける当社連結子会社のPito AxM Platform, Inc.は、フィリピンのセブン‐イレブン店舗等にＡＴＭを設置しており、2026年６月末時点のＡＴＭ設置台数は4,186台（2025年６月末比12.1％増）となりました。

マレーシアにおける当社連結子会社のReachful Malaysia Sdn. Bhd.は、マレーシアのセブン‐イレブン店舗等にＡＴＭを設置しており、2026年６月末時点のＡＴＭ設置台数は163台（2025年６月末比71.5％増）となりました。

これらの結果、当中間連結会計期間の海外事業セグメントにおける経常収益は25,263百万円、経常利益は2,217百万円となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

総資産は1,546,154百万円となりました。このうちＡＴＭ運営のために必要な現金預け金が851,950百万円と過半を占めております。この他、主に為替決済、日本銀行当座貸越取引の担保等として必要な有価証券が202,489百万円、提携金融機関との一時的な立替金であるＡＴＭ仮払金が106,802百万円、クレジットカード事業における債権である会員未収金が122,525百万円となっております。

負債は1,254,084百万円となりました。このうち主なものは預金であり、その残高は883,368百万円となっております（譲渡性預金を除く）。

純資産は292,070百万円となりました。このうち利益剰余金は215,605百万円となっております。

（財政状態） （単位：百万円）

	前連結会計年度	当中間連結会計期間	増減
総資産	1,545,743	1,546,154	410
負債	1,259,477	1,254,084	△5,393
純資産	286,265	292,070	5,804

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、直近の業績動向を踏まえ、2026年８月７日に公表いたしました2027年３月期の通期業績予想を修正しております。詳細は、本日公表いたしました「2027年３月期第２四半期（累計）業績予想と実績値の差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
現金預け金	896,249	851,950
有価証券	167,855	202,489
貸出金	90,843	96,501
外国為替	0	0
ＡＴＭ仮払金	99,664	106,802
会員未収金	126,146	122,525
その他資産	73,291	74,673
有形固定資産	45,812	47,525
無形固定資産	44,402	41,802
退職給付に係る資産	4,709	4,834
繰延税金資産	2,473	2,824
貸倒引当金	△5,705	△5,776
資産の部合計	1,545,743	1,546,154
負債の部		
預金	875,261	883,368
譲渡性預金	300	590
借用金	13,598	4,249
社債	100,000	100,000
ＡＴＭ仮受金	68,319	72,773
クレジットカード事業未払金	39,155	35,137
電子マネー預り金	59,186	57,080
その他負債	100,759	98,163
賞与引当金	1,418	1,153
退職給付に係る負債	44	43
株式給付引当金	1,084	1,163
繰延税金負債	350	360
負債の部合計	1,259,477	1,254,084
純資産の部		
資本金	30,724	30,724
資本剰余金	32,068	32,069
利益剰余金	208,740	215,605
自己株式	△3,089	△3,580
株主資本合計	268,443	274,818
その他有価証券評価差額金	564	157
為替換算調整勘定	9,852	9,894
退職給付に係る調整累計額	1,630	1,510
その他の包括利益累計額合計	12,047	11,562
新株予約権	8	8
非支配株主持分	5,766	5,680
純資産の部合計	286,265	292,070
負債及び純資産の部合計	1,545,743	1,546,154

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
経常収益	107,552	115,027
資金運用収益	7,507	9,994
（うち貸出金利息）	5,910	7,163
（うち有価証券利息配当金）	767	907
役務取引等収益	98,682	104,747
（うちＡＴＭ受入手数料）	78,720	84,674
（うちクレジットカード営業収入）	5,828	5,683
（うち電子マネー営業収入）	5,613	4,885
その他業務収益	87	100
その他経常収益	1,274	184
経常費用	92,737	93,976
資金調達費用	1,457	2,290
（うち預金利息）	736	1,441
役務取引等費用	26,955	30,288
（うちＡＴＭ設置支払手数料）	15,065	16,638
（うちＡＴＭ支払手数料）	4,331	5,361
（うちクレジットカード業務経費）	2,884	2,729
（うち電子マネー業務経費）	395	268
その他業務費用	84	－
営業経費	61,361	58,988
その他経常費用	2,880	2,409
経常利益	14,814	21,050
特別利益	0	－
固定資産処分益	0	－
特別損失	307	1,823
固定資産処分損	140	151
減損損失	166	1,672
税金等調整前中間純利益	14,507	19,227
法人税、住民税及び事業税	4,354	5,981
法人税等調整額	194	△113
法人税等合計	4,549	5,867
中間純利益	9,958	13,359
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に帰属する中間純損失（△）	△8	42
親会社株主に帰属する中間純利益	9,966	13,317

中間連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
中間純利益	9,958	13,359
その他の包括利益	△1,908	△611
その他有価証券評価差額金	360	△407
為替換算調整勘定	△2,221	△84
退職給付に係る調整額	△47	△119
中間包括利益	8,049	12,748
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	8,466	12,832
非支配株主に係る中間包括利益	△416	△83

（３）中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	30,724	31,071	207,126	△2,738	266,184
当中間期変動額					
剰余金の配当			△6,465		△6,465
親会社株主に帰属する中間純利益			9,966		9,966
自己株式の取得				△50,824	△50,824
自己株式の処分				8	8
連結子会社に対する持分変動に伴う資本剰余金の増減					－
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	－	－	3,501	△50,816	△47,315
当中間期末残高	30,724	31,071	210,628	△53,554	218,869

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	85	10,245	685	11,016	32	5,255	282,489
当中間期変動額							
剰余金の配当							△6,465
親会社株主に帰属する中間純利益							9,966
自己株式の取得							△50,824
自己株式の処分							8
連結子会社に対する持分変動に伴う資本剰余金の増減							－
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	360	△1,812	△47	△1,499	16	△416	△1,900
当中間期変動額合計	360	△1,812	△47	△1,499	16	△416	△49,215
当中間期末残高	445	8,432	638	9,517	48	4,839	233,274

当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	30,724	32,068	208,740	△3,089	268,443
当中間期変動額					
剰余金の配当			△6,452		△6,452
親会社株主に帰属する中間純利益			13,317		13,317
自己株式の取得				△499	△499
自己株式の処分				7	7
連結子会社に対する持分変動に伴う資本剰余金の増減		1			1
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	－	1	6,864	△491	6,374
当中間期末残高	30,724	32,069	215,605	△3,580	274,818

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	564	9,852	1,630	12,047	8	5,766	286,265
当中間期変動額							
剰余金の配当							△6,452
親会社株主に帰属する中間純利益							13,317
自己株式の取得							△499
自己株式の処分							7
連結子会社に対する持分変動に伴う資本剰余金の増減							1
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△407	41	△119	△484	△0	△85	△570
当中間期変動額合計	△407	41	△119	△484	△0	△85	5,804
当中間期末残高	157	9,894	1,510	11,562	8	5,680	292,070

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計上の見積りの変更）

（耐用年数の変更）

当社が保有する有形固定資産のうち、ＡＴＭは耐用年数を５年として減価償却を行ってきましたが、第４世代ＡＴＭへの全台の入替えに伴い使用実態及び将来の利用見込みの検討を行ったところ、旧世代ＡＴＭと比較して設備の性能向上により従来の耐用年数と経済的使用可能期間との乖離が明らかになりました。これを契機として経済的使用可能予測期間に係る見直しを行った結果、当中間連結会計期間より耐用年数を７年に変更しております。

これにより、従来の方法と比べて、当中間連結会計期間の減価償却費が2,074百万円減少し、経常利益及び税金等調整前中間純利益がそれぞれ2,074百万円増加しております。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

１．報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額	中間連結財務諸表計上額
	国内事業（銀行業その他）	クレジットカード・電子マネー事業	海外事業	計		
経常収益						
ＡＴＭ受入手数料	57,809	－	20,910	78,720	－	78,720
クレジットカード営業収入	－	3,235	－	3,235	－	3,235
電子マネー営業収入	－	5,613	－	5,613	－	5,613
その他	7,064	1,384	68	8,517	－	8,517
顧客との契約から生じる経常収益	64,874	10,233	20,979	96,086	－	96,086
その他の経常収益	7,419	3,618	427	11,465	△0	11,465
外部顧客に対する経常収益	72,293	13,852	21,406	107,552	△0	107,552
セグメント間の内部経常収益	442	48	－	491	△491	－
計	72,735	13,900	21,406	108,043	△491	107,552
セグメント利益又は損失（△）	14,126	△849	1,560	14,837	△22	14,814

（注）１．一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。
２．調整額は、主にセグメント間の取引消去であります。
３．セグメント利益又は損失（△）は、中間連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る減損損失）

国内事業（銀行業その他）セグメントにおいて、当中間連結会計期間に166百万円の減損損失を計上しております。

当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

１．報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額	中間連結財務諸表計上額
	国内事業（銀行業その他）	クレジットカード・電子マネー事業	海外事業	計		
経常収益						
ＡＴＭ受入手数料	59,804	－	24,870	84,674	－	84,674
クレジットカード営業収入	－	3,114	－	3,114	－	3,114
電子マネー営業収入	0	4,885	－	4,885	－	4,885
その他	7,907	1,476	118	9,502	－	9,502
顧客との契約から生じる経常収益	67,711	9,476	24,989	102,177	－	102,177
その他の経常収益	8,988	3,596	273	12,858	△9	12,849
外部顧客に対する経常収益	76,699	13,073	25,263	115,036	△9	115,027
セグメント間の内部経常収益	782	39	－	821	△821	－
計	77,482	13,112	25,263	115,858	△830	115,027
セグメント利益又は損失（△）	18,956	△734	2,217	20,439	611	21,050

（注）１．一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。
２．調整額は、主にセグメント間の取引消去であります。
３．セグメント利益又は損失（△）は、中間連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

２．報告セグメントの変更等に関する事項

（耐用年数の変更）

「２．中間連結財務諸表及び主な注記（４）中間連結財務諸表に関する注記事項（会計上の見積りの変更）」に記載のとおり、当社が保有するＡＴＭについて、当中間連結会計期間より、耐用年数を５年から７年に変更しております。この変更により、従来と比べて、当中間連結会計期間の「国内事業（銀行業その他）」のセグメント利益は2,074百万円増加しております。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る減損損失）

当中間連結会計期間において、国内事業（銀行業その他）セグメントで165百万円、クレジットカード・電子マネー事業セグメントで1,507百万円の減損損失を計上しております。

３．中間財務諸表

（１）中間貸借対照表

（単位：百万円）

	前事業年度 （2026年３月31日）	当中間会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
現金預け金	863,755	829,418
有価証券	222,585	257,219
貸出金	79,394	85,454
外国為替	0	0
未収収益	11,265	10,942
ＡＴＭ仮払金	97,039	104,587
その他資産	23,375	26,665
その他の資産	23,375	26,665
有形固定資産	33,582	31,957
無形固定資産	41,861	40,052
前払年金費用	1,397	1,563
繰延税金資産	1,658	2,233
支払承諾見返	31,875	29,375
貸倒引当金	△3,048	△3,697
資産の部合計	1,404,742	1,415,772
負債の部		
預金	904,780	909,193
譲渡性預金	300	590
社債	100,000	100,000
ＡＴＭ仮受金	68,319	72,773
預り金	－	0
その他負債	37,896	37,051
未払法人税等	4,340	6,345
リース債務	4,381	4,012
資産除去債務	516	490
その他の負債	28,657	26,202
賞与引当金	758	536
株式給付引当金	1,084	1,163
支払承諾	31,875	29,375
負債の部合計	1,145,013	1,150,684
純資産の部		
資本金	30,724	30,724
資本剰余金	31,721	31,721
資本準備金	30,724	30,724
その他資本剰余金	996	996
利益剰余金	199,807	206,065
利益準備金	0	0
その他利益剰余金	199,807	206,065
繰越利益剰余金	199,807	206,065
自己株式	△3,089	△3,580
株主資本合計	259,163	264,931
その他有価証券評価差額金	564	157
評価・換算差額等合計	564	157
純資産の部合計	259,728	265,088
負債及び純資産の部合計	1,404,742	1,415,772

（２）中間損益計算書

（単位：百万円）

	前中間会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
経常収益	70,935	75,198
資金運用収益	6,312	8,828
（うち貸出金利息）	4,906	6,167
（うち有価証券利息配当金）	767	907
役務取引等収益	63,331	65,684
（うちＡＴＭ受入手数料）	57,606	59,441
その他業務収益	77	110
その他経常収益	1,213	575
経常費用	56,955	56,742
資金調達費用	1,056	2,117
（うち預金利息）	774	1,469
役務取引等費用	14,199	15,422
（うちＡＴＭ設置支払手数料）	9,056	9,237
（うちＡＴＭ支払手数料）	1,512	1,941
その他業務費用	84	－
営業経費	40,184	37,464
その他経常費用	1,430	1,737
経常利益	13,979	18,456
特別損失	102	303
固定資産処分損	102	138
減損損失	－	165
その他の特別損失	0	－
税引前中間純利益	13,877	18,153
法人税、住民税及び事業税	4,149	5,829
法人税等調整額	117	△387
法人税等合計	4,267	5,441
中間純利益	9,609	12,711

（３）中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2025年４月１日　至 2025年９月30日)

（単位：百万円）

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	30,724	30,724	－	30,724	0	193,653	193,653	△2,738	252,364
当中間期変動額									
剰余金の配当						△6,465	△6,465		△6,465
中間純利益						9,609	9,609		9,609
自己株式の取得								△50,824	△50,824
自己株式の処分								8	8
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）									
当中間期変動額合計	－	－	－	－	－	3,144	3,144	△50,816	△47,671
当中間期末残高	30,724	30,724	－	30,724	0	196,798	196,798	△53,554	204,692

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	85	85	32	252,482
当中間期変動額				
剰余金の配当				△6,465
中間純利益				9,609
自己株式の取得				△50,824
自己株式の処分				8
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	360	360	8	368
当中間期変動額合計	360	360	8	△47,303
当中間期末残高	445	445	40	205,179

当中間会計期間(自 2026年４月１日　至 2026年９月30日)

（単位：百万円）

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	30,724	30,724	996	31,721	0	199,807	199,807	△3,089	259,163
当中間期変動額									
剰余金の配当						△6,452	△6,452		△6,452
中間純利益						12,711	12,711		12,711
自己株式の取得								△499	△499
自己株式の処分								7	7
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）									
当中間期変動額合計	－	－	－	－	－	6,258	6,258	△491	5,767
当中間期末残高	30,724	30,724	996	31,721	0	206,065	206,065	△3,580	264,931

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	564	564	－	259,728
当中間期変動額				
剰余金の配当				△6,452
中間純利益				12,711
自己株式の取得				△499
自己株式の処分				7
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△407	△407	－	△407
当中間期変動額合計	△407	△407	－	5,360
当中間期末残高	157	157	－	265,088